



# ちば「炎の仲間」

**発行**  
 公益社団法人千葉県LPガス協会広報委員会  
 〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1  
 TEL 043-246-1725  
 FAX 043-243-6781  
 E-mail : chibalpg@chibalpg.or.jp  
<https://www.chibalpg.or.jp>  
 毎月10日は保安の日

## 謹賀新年



【写真提供：金村忠則氏】

### 新年を迎えて



小倉 晴夫 協 会 長  
 鵜沢 宜広 筆 頭 副 会 長

新年明けましておめでとうございます。  
 会員の皆様には、お健やかな新春をお迎  
 えのことと心からお慶び申し上げます。

2023年、癸卯(みずのと・う)年は、  
 これまでの努力が花開き、実り始める年  
 となるイメージのようです。今までの数年  
 間から大きく「飛躍」し、私たちの生活  
 が大きく「向上」する年になって欲しい  
 と願っています。

公益社団法人千葉県LPガス協会は、県  
 民福祉の向上に寄与することを目的と  
 して、エネルギーの安定供給を通じて従来  
 にも増して地域社会の健全な発展に寄与  
 する事業を行っています。我々を取り巻く社会  
 情勢は、コロナ禍での新しい生活様式にも  
 慣れてきました。

一方、昨年来のウクライナ情勢は、特に、  
 一般家庭へのエネルギー供給に大きな影響  
 を与えており、我々エネルギー事業者も他

エネルギーの問題ではありますが、他人事  
 ではなく我々のお客様への対応を検討する  
 ことが重要であると考えております。

当協会では「三方よし」を理念とした事  
 業展開をしていますがこの事業運営には、  
 会員各位のご理解とご協力無しには実現し  
 えないと考えておりますので、皆様方の叡  
 智をこれまでに増してお寄せいただきます  
 ようお願い致します。

協会では、委員会同志が意思疎通を図り  
 ながら協力して協会運営を実施して参りま  
 すので、関係各位のより一層のご支援・ご  
 協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上  
 げます。

結びに、皆様のご健勝とご発展をご祈念  
 申し上げ、新年のご挨拶といたします。

監 事	支 部	業務執行理事	業務執行理事	代表理事	代表理事	相 談 員
橋石 島山 石小 千日 高吉 安渡 日白 泉笹 鈴五 君東 平飯 伊安 北金 染鈴 中武 鶴小 高安 石藤 中木 秋池 片 鵜 小 横	本川 田口 井林 住向 橋野 部邊 下土 水田 木味 塚島 山田 藤藤 詰村 谷木 島田 岡沢 木野 井森 野内 元田 岡 沢 倉 山	吉洋 裕大 賢敏 康幸 和伸 篤伸 一栄 佳聖 清正 平 博 泰栄 忠安 元幸 秀正 秀晃 誠和 賢正 利愛 勝 宜 晴 一	弘平 隆嗣 輔一 弘之 丸弘 康司 一彦 二裕 一隆 芳一 聡之 昇健 一則 則誠 男夫 順夫 造一 弘一 義文 郎美 広夫 洋			謹んで会員皆様のご健勝とご発展を 祈念いたします

業界最新情報は協会HPの活動便りから！

## 新年の御挨拶



千葉県  
防災危機管理部長  
生 稲 芳 博

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

貴協会におかれましては、平素より本県の液化石油ガス保安行政に係る「液化石油ガス災害防止機器等普及啓発事業」

や販売事業者に対する保安講習会などを行っていただくとともに、災害対策基本法等に係る指定地方公共機関として、本県の災害対策の一翼を担っ

ていただくなど、県政の推進に格別のご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会経済活動維持の両立に、御理解と御協力をいただいておりますことに重ねてお礼申し上げます。

御承知のとおり液化石油ガスは、環境にやさしく、利便性の高いエネルギーとして、産業活動や県民生活で広く利用されていますが、一方でガスの漏えいによる爆発や火災、不完全燃焼による一酸化炭素中毒といった事故が発生しています。

県としましては、今後とも貴協会と連携を図りながら液化石油ガスの事故防止に努めていきたいと考えておりますので、より一層の御尽力を賜りますようお願いいたします。

さて、近年の災害の激甚化を踏まえ、国は、

昨年3月に『L Pガス災害対策マニュアル』の改訂を行い、主に水害対策及び雪害対策の記述を充実させるとともに、関連して改正した液化石油ガス法施行規則及び例示基準への対応が図られました。

同マニュアルの内容は、災害対策を行う上で必要不可欠なものであることから、液化石油ガス販売事業者の皆様におかれましては、同マニュアルを御活用いただき、より一層、自然災害による事故防止対策に取り組んでいただくようお願いいたします。

県としましては、安全で安心な千葉県の構築のため、引き続き皆様の活動を支援してまいりますので、よろしくお願いいたします。

結びに、貴協会と会員の皆様の益々の御発展と御安全を祈念して、新年の御挨拶とさせていただきます。

## 公益社団法人として



鵜沢 宜広  
総務委員会  
委員長  
中核充填所  
担当副会長



片岡 勝美  
総務委員会  
担当副会長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、総務委員会は、協会運営の全てに関わる事業を行う大変重要な委員会であります。今年度より当協会は一般社団法人から公益社団法人に認定され、社会的な信用がより一層高まる団体となりました。昨年10月30日に公益事業として初めて開催した3支部合同のL Pガスフェアには沢山のメーカーさんの協賛もあり、1000人以上の来場者がイオンモール幕張新都心豊砂公園に集まり、L Pガスについて学べる盛んなイベントとなりました。また、同じく今年度より当協会でL Pガスの販売登録を行い、災害発生時など速やかに避難所等へのL Pガス供給をする事が可能となりました。9月にはロードマップセミナーも開催し、今後のL Pガス業界の在り方などを考える良い機会となりました。

世の中が目まぐるしく変化する中での経営環境は大変厳しいものがありますが、今こそピンチをチャンスと捉えて変化することを恐れずお客様のため、地域のために商い、喜ばれ愛される事業を行っている会員の皆様のお役に立てるよう総務委員会も事業を行って参ります。といいましても私、委員長を任命され早半年が過ぎましたが、いまだ協会の運営につきましては未熟者でございます。会員の皆様からのご意見やご要望もお待ちしております。お気軽にご連絡いただければ幸いです。

結びに皆様の事業の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

## 会員の皆様に 寄り添った会報を！！



高木 秀夫  
広報委員会  
委員長



木内 正義  
広報委員会  
担当副会長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。

さて、L Pガスロードマップを作成してから3年半の時が経ちましたが、社会情勢の変化は、作成当時には考えられなかった状況になっています。3年前に発生した新型コロナウイルスの流行はまだまだ収まる気

配がありません。また、今年の2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻も終息の光がまったく見えません。世の中のグローバル化が崩壊している現状では、以前と異なる視野で考えることが求められているのかもしれない。

このように人々の分断が避けられない社会情勢だからこそ、千葉県のL Pガス業界においても、いろいろ工夫しながら、コミュニケーションの場を増やす必要性を強く感じています。当協会が発行している広報誌「炎の仲間」でも、会員同士の意見発表や意見交換の場として積極的に活用できるようにしたいと考えております。

当協会が公益社団法人へと変わったことにより、新たな事業として実施することになった、「普段のL Pガス業務を通じて、高齢者等への見守り、空き巣等犯罪防止のための見回り」事業（見守り・見回り事業）の活動の参考とするため、各地区の販売店への取材を行っています。今後は訪問取材の他にも、これまで以上に会員の皆様に寄

り添った会報になるように努力いたしますので、ご意見・ご提案がある方がおりましたら、ぜひ当協会までご連絡ください。

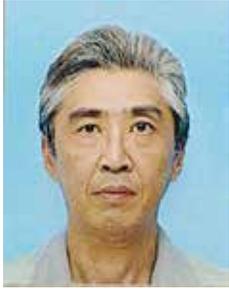
また協会では、ホームページをリニューアルいたしました。ホームページをスマートフォンでも見やすい画面にして、これまで以上に使い易くなるように考えました。

協会のホームページには、行政の動向、全国L Pガス協会からのお知らせ、各種講習会の日程など皆様の業務に有用な情報がたくさん掲載されていますので、ぜひ利用していただきたいと思います。

また、会員の皆様のサポートサイトとして、業務に役立つツール販売サイトも新設しました。協会でも販売する帳票類や講習テキスト等も協会ホームページから注文することができるようになりました。思い立ったら、いつでも注文することができるので、ぜひご利用ください。

結びに、皆様の事業の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

## 保安の確保のための 3つの柱



安野 晃造  
保安委員会  
委員長



池田 愛一郎  
保安委員会  
担当副会長

新年明けましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。  
当保安委員会では、国が「液化石油ガス安全高度化計画2030」に示したアクションプラン及び一般社団法人全国LPガス協会の「LPガス安心サポート推進運動」

と歩調を合わせる必要があります、「安全高度化指標」を達成させるために、主な柱を下記の3項目としました。

- ①業務用施設ガス警報器連動遮断の推進
- ②業務用換気警報器の設置促進
- ③軒先容器の流出防止対策の徹底

(ガス放出防止機器等の100%設置)

特に③については、「液化石油ガス災害防止措置等消費者啓発業務」委託を千葉県から受けており、その中の一つとして「ベルト等の二重掛けの設置状況等に係る実態調査」を実施しております。

国では近年の大雨による水害等の多発化・激甚化及びそれに伴う容器流出の発生を踏まえ、**洪水浸水想定区域(想定最大規模)等において、1m以上の浸水が想定されている地域**の消費先に設置されている充てん容器等に対して、流出防止措置を講ずる旨の液石法施行規則を改正し、令和3年12月1日に施行(令和6年6月1日まで猶予)されました。これに対応する

「軒先容器の流出防止対策の徹底」を行うには協会ホームページに掲載されている「改定:災害対策マニュアル」のP58からの資料編をご覧ください。

また、「令和3年度県立高等学校等のLPガス供給・消費設備老朽化対策事業」令和5年度以降の契約書及び仕様書等について県と打ち合わせを行い、令和5年度以降の入札時における概要が確定しました。そして令和4年12月14日にオークラ千葉ホテルにて説明会を実施いたしました。

【確定事項】

- ①基本料金がメーター毎に設定されます。
- ②設備の所有は、容器以外は、県所有となる見込みです。
- ③各機器及び設備は、法定項目毎及び認定販売事業者毎に期限管理が行われます。
- ④図面の引継が行われます。

日頃の業務で皆様お忙しいと思いますが、一步一步設備を改善し、保安の確保にご協力くださいますようお願いいたします。

## 将来の備えの為、 知識の蓄えを！！



鶴岡 秀男  
取引適正化  
委員会委員長



秋元 利文  
取引適正化  
委員会  
担当副会長

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。  
「取引適正化」に取り組む当委員会では、LPガス販売事業者及びお客様並びに競合するエネルギー事業者の視点からその適正

化に向けた事業を行うのですが、なかなか難しいと感じています。

我々LPガス販売事業者が汗水流したものが実にならない「いわゆる無償配管問題」は、一般財団法人エルピーガス振興センターが令和4年に2回にわたり「無償配管・無償貸与問題懇談会」を開催し、その内容を動画にて公開しています。最高裁判所の判例は示されていない状況ですが、消費配管の所有権は、我々にはほとんど認められない傾向にあるようです。皆様と一緒に、もう少し勉強してみようと思います。

「見守り・見回り」マグネットは、お手元に届きましたでしょうか。ある支部では、市と協定を結んだ事例も出ています。車に貼って、PRするわけですが、こんな標語を文書でお客様にPRしている方もいらっしゃいます。

※通常業務中に、不審・空き巣等の犯罪

防止の「見回り」、児童・高齢者の「見守り」地域に密着した我々だからこそできる、地域住民の安心生活のお手伝いをしましょう。

他のエネルギーとLPガスの料金は、カロリー計算で比較するとどうなっているのでしょうか。皆様、興味ありますか。一時、結構勉強された方も多かったと思います。今一度、勉強してみませんか。

その他にもカーボンニュートラル対策のCN-LPG等についても、勉強しましょう。

当委員会では、我々だけではなく、お客様にとっても、そして社会にとっても満足のいく事業をしていく所存ですので、皆様方からのご指導ご鞭撻のほどをお願いいたします。

皆様方のご繁栄とご健勝を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

## スタンド業界のこれから



泉水 栄二  
スタンド委員会  
委員長

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。  
昨年また新型コロナウイルスの影響を大きく受ける年となりました。今年はウイズコロナで通常の生活に一日でも早く戻って欲しいと願っております。

さて、昨年を振り返りますと大幅に影響

を受けたのが新型コロナウイルスの流行とともにロシアのウクライナ侵攻でした。世界的に原油の高騰や天然ガスの大幅値上がりとなり大幅な円安により、生活必需品の値上がり後をたちません。オートガスにもその波が押し寄せ販売価格が大幅に値上がりしました。基本的にはオートガスの値上がり分は販売価格に転嫁されますので、タクシー会社には大きく影響が出ております。

しかし、都市部ではハイブリットタクシーの導入が進み燃料費高騰に対しても貢献しております。そのジャパントクシーの販売台数も全国で3万台を超えており2030年までは発売を続けると言われておりますのでオートガスの需要はまだ続きます。また、東京都では昨年11月に15年

ぶりとなるタクシーの運賃改定が行われ、改定率は14.25%となりました。初乗り運賃も千葉県と同じく500円となり、お客様の反応も値上げ前と余り変わらず乗車して頂いているようですので、値上げ分は増収となりタクシードライバーの賃金が上がり、タクシー会社も増収となり経営が健全化され環境が整って来ることでしょう。まず都内が元気になり、やがてその波が千葉にやって来てタクシー会社とオートガススタンドも元気になり共存共栄して行けるようになるでしょう。

結びに、皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

## 相談を見過ごすことなく！



中野 賢一  
相談所委員会  
担当副会長

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、当相談所委員会は昭和63年より相談所を全国に先駆け開設し、平成元年か

ら経済産業省・資源エネルギー庁の補助事業として協会事務局内にお客様相談所を設置し、一般消費者からの電話やメールなどによるLPガス全般の苦情及び相談への対応並びに当該内容に対する液化石油ガス事業者への指導並びに支援事業を実施しております。

相談内容としては、ガス料金の価格高騰、悪質なガス切替の勧誘行為、不要になった容器の処理方法など、多岐にわたります。これらの相談内容をもとに、小倉会長、弁護士、県産業保安課、県消費者センターなどと共に消費者からの相談内容を共有し、

各種相談内容へ対処していくことを議論しています。なお、当協会独自で作成した「悪徳勧誘注意喚起チラシ」と当協会を含む1都10県で共同作成した「訪問勧誘注意喚起チラシ」に本相談所のフリーダイヤルを掲載しており、これを頒布することで一般消費者への注意喚起を行っております。

また、年に2回、読売新聞に広告を掲載し、相談所の開設を広くPRしており、今後も消費者にLPガスを安心・安全に使用していただけるよう努めて参ります。

結びに、皆様のご健勝とご発展を御祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 災害時の最後の砦



小林 賢一  
中核充填所  
委員会委員長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2011年3月11日に発生した東日本大震災から今年で12年が経過します。東日本大震災において石油備蓄法が十分に機能できなかったことから、翌年9月の同法改正により、災害時にも稼働できる地域の中核となる

充填所を全国に整備しました。現在全国で345ヶ所が指定されております。この災害時対応中核充填所は、当県においては9ヶ所が

指定されています。昨年アイエスジー(株)船橋配送センターが新設の採択事業者となり、現在申請中です。今年、千葉県内の中核充填所は10ヶ所となります。

当委員会では、県内中核充填所が災害時の供給拠点となることを期待し、設立当初から地元支部は勿論のこと、行政、消防、警察や地域住民とも連携して、毎年9月に「LPガス等合同防災訓練(中核充填所稼働訓練)」を実施してきました。

本年度は2022年9月8日(木)に、アイエスジー(株)八街配送センターにおいて、中核充填所稼働訓練を実施いたしました。秋本衆議院議員をはじめ、行政、消防、訓練参加者並びに見学者の計44名の参加がありました。今回は、大型台風による大

規模停電が発生し、被災地を八街市と想定して、中核充填所のアイエスジー(株)八街配送センター独自の防災訓練及び中核充填所稼働訓練を実施しました。アイエスジー(株)以外の中核充填所においては、昨年同様に各充填所にて独自訓練を実施し、協会へ報告をいただきました。

いつ訪れるかわからない災害対応に備えて、個々の中核充填所の意識や行動レベルの向上と情報共有やスムーズな連携、各自自治体への認知度の向上に努め、「災害時のエネルギー供給の最後の砦」の役割を果たせるよう運営して参りたいと考えております。

皆様方の安全とご健勝をご祈念申し上げるとともに当委員会へのご理解、ご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

## ネットワークを共有し 共存共栄を！



山口 裕嗣  
青年委員会  
委員長

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

皆様には日頃から本青年委員会の活動に対しましてご理解とご協力をいただき深く感謝

申し上げます。昨年も収束の見えないコロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻、原油高、

さらに追い打ちとなる円安等、我が業界も多大な影響を受けました。

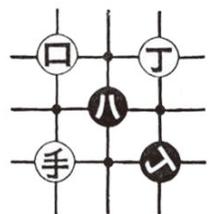
青年委員会では、予測不能の事態や自然災害時でも、常に情報交換ができる体制にしたいと考えております。

しかしながら、青年委員会の会員数も年々減少してきており活動方法についても検討していかなければならないとも考えておりますこれからの業界の為にも助け合いながら共存共栄が出来る体制も考慮していかなければならないと考えます。

活動について、例年行っておりました炎の出前教室はコロナ禍の観点からも方針を見直し、あらゆる状況においても対応出来るように検討・調整しております。

また、販売店の強みでもあります顧客一人一人に対応した文書や、販売店独自のポスター等のデータについて、私は会員同士で共有出来ないだろうかと考えました。中～長期的な計画となりますが、WEB上で簡単にデータを共有・連携し合えるプラットフォームを作成中です。同じ販売店同士だからこそ例えばゼロから資料を作成するのではなく時にはデータを共有することで、より一層質の高い資料等を作成することも可能になるのではないだろうか？と考えております。

結びに今年こそはコロナの収束を願いつつ皆様の商売繁盛とご健勝を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。



新年あけましておめでとうございます。本年も本誌「炎の仲間」をよろしくおねがいます。それにしても1年が過ぎるのはなんと早いことかと毎年思

います。「人生のある時期に感じる時間の長さは年齢の逆数に比例する」19世紀フランスの哲学者ポール・ジャネが発案した法則だそうで

す。年齢に反比例するという事なのでしょう。これに従えば1歳の赤ちゃんは $1/1 = 100\%$ で時間を感じるのに対し、私は今54歳なので $1/54 \approx 1.8\%$ に過ぎないこととなります。なるほど、どうりで1年が早く感じるわけです……。1.8%しか時間の経過を体感しないのですから時間をできるだけ大切にしなければなりませんよね。私もいつかやろうと思っているのにいまだにできていない事がたくさ

んあります。こうやって躊躇しているとあっという間に時間が過ぎてしまうということですね。

また、人間は経験したことの無い物事をやっているときは時間が長く感じるとも言われます。新年を迎え、時間を有意義に使うと共に何か新しいことに挑戦する1年にしたいと思っております。

安部 伸康 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！